

建造物の長期使用・長寿命化を支援します！

テクノフェア 2024

会期 2024.11.06 (水) 11.07 (木)

会場 仙台国際センター展示棟

当社のテクノフェアでは、建造物の長期使用・長寿命化を支援する技術・ソリューションをご紹介します。
是非、この機会にお困りごとをご相談ください。

1. 安全性・防災機能の確保

□鉄骨造工場の改修ソリューション

生産ラインが止められない、火気厳禁などの施工上の課題に応えます。

□制振システム

耐震補強量の軽減、繰り返す地震への対応、居住性向上などご相談ください。

□耐震工法

建造物ごとの要求に応えるため、幅広い工法を取り扱っています。

□中大規模木造への取組み

中大規模木造の揺れ対策に取り組んでいます。

2. 耐久性向上

□構造体の補修

ひび割れ、かぶり不足、鉄筋腐食部などの補修はお任せください。

□コンクリートの中酸化対策

特に、水が存在する箇所において中酸化対策は非常に重要です。

□外壁改修

剥落による第三者被害や漏水被害を防止するための工法を紹介します。

3. 機能性向上

□防水・止水対策

断熱性のある防水改修、地下構造物の漏水抑制、貯水性能確保などご相談ください。

□リノベーション／コンバージョン

設備更新や用途変更により必要となる部材補強に応えます。

□有害物質対策

アスベストや土壌汚染の問題にも、調査から除去工事まで対応しています。

4. 遺すソリューション

100棟を超える歴史的建造物の保存に携わってきました。

5. 地盤ソリューション

□地盤改良

狭小地から中大規模建築まで。環境に配慮した独自開発工法をご紹介します。

□積雪対策

メンテナンスフリーの融雪技術をご紹介します。

6. 橋梁ソリューション

新設橋はもとより、既設橋の長寿命化にもお応えします。

7. 調査・診断

□外壁調査

ひび割れや浮きなどの劣化を検出する最新技術をご紹介します。

□コンクリート調査

コンクリートの状態や内部状況等を非破壊で把握したいという要望にお応えします。

□点検・記録

三次元計測による記録や狭隙部点検をはじめ、建物全体の調査に関してご紹介します。

■講演会

□11/6

13:30~

建築物の長寿命化に資する技術の過去・現在・未来
~ユーザーに適切な情報を提供するDX~

東北大学大学院 准教授
高橋 典之先生

14:30~

AI画像認識を活用したRC造建築物外壁の
点検・調査支援技術の開発

北海道立総合研究機構建築研究本部
齊藤 隆典氏

11:00~

CONS-FINDER SKY が技術評価を第1号で取得！
~打診と同等性のある赤外線調査技術~

株式会社コンステック
技術企画室 佐藤 大輔

□11/7

13:30~

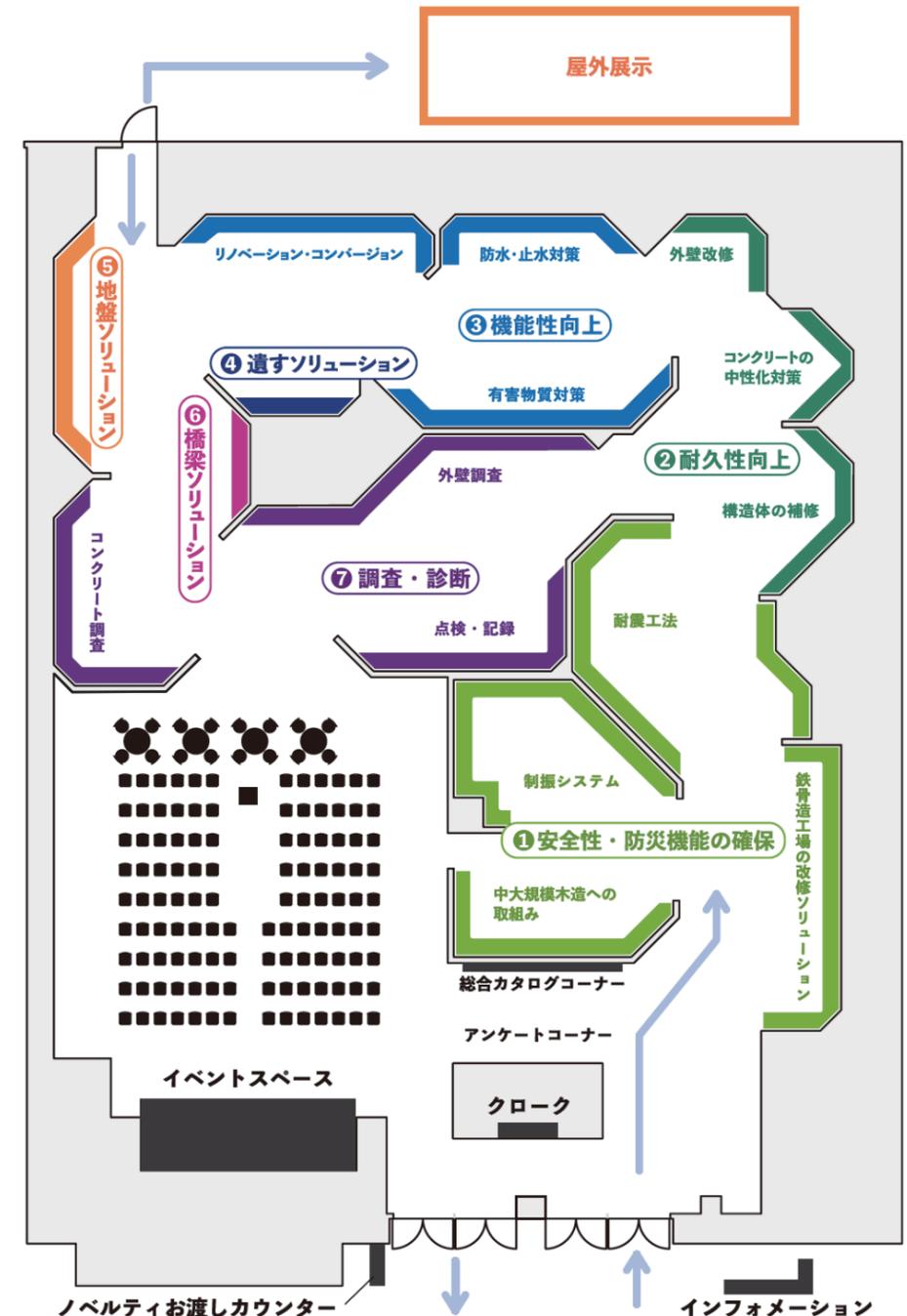
能登半島地震による液状化被害の特徴

長岡技術科学大学 教授
大塚 悟先生

11:00~

歴史的建造物
広島市平和記念公園レストハウス
~躯体調査から中央丸柱の補強工事まで~

株式会社コンステック
九州事業部 技術企画室
佐藤 雅章 佐藤 大輔



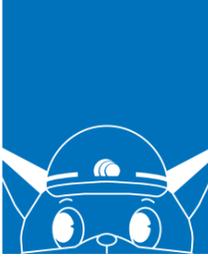
来場者様向けアンケート

ご覧いただいたご感想を
是非アンケートでお聞かせください

講演会情報

CONS-FINDER SKY が
技術評価を第1号で取得！
～打診と同等性のある赤外線調査技術～

株式会社コンステック
技術企画室
佐藤 大輔



「赤外線 × ドローン」による外壁調査は、赤外線、ドローン共に高い技術力が要求されます。「CONS-FINDER SKY」は、(一財)日本建築防災協会の「建築物定期調査・点検技術評価委員会」による技術評価において、テストハンマーでの打診と同等の性能が確認され、技術評価を第1号で取得しました。この講演では、ドローンに搭載された赤外線装置を含む赤外線装置法による外壁調査の現状と技術評価内容について説明します。

11/6
11:00~

建築物の長寿命化は、環境負荷低減やスクラップ&ビルドが困難な人口減少社会において必須の社会課題です。しかし長寿命化は、耐久性、耐震性、機能陳腐化、経済合理性の判断などの課題が避けられません。これらを解決する DX 技術の過去・現在・未来について、ユーザーを納得させる情報提供への展望を紹介します。

11/6
13:30~



建築物の長寿命化に資する技術の
過去・現在・未来
～ユーザーに適切な情報を提供する DX～

東北大学大学院准教授
高橋 典之先生

AI 画像認識を活用した RC 造建築物外壁の
点検・調査支援技術の開発

北海道立総合研究機構
建築研究本部
齊藤 隆典氏



建築物の老朽化が全国的な課題となっており、劣化状況に応じた外壁改修等の対応が急務です。適切な改修方法の検討には劣化調査が必要ですが人手不足等の課題から合理化が望まれています。現在、道総研とコンステックの共同で、AI を用いた RC 造建築物外壁の点検・調査の支援技術の開発に取り組んでいます。本講演では開発中の劣化検出用 AI や外壁撮影方法について概説します。

11/6
14:30~

広島レストハウスは、貴重な現存する被爆建物であり、被爆の歴史や平和への願いを共有する場として改修工事が計画されました。この改修工事では、既存の建物躯体をできる限り残すために、各種非破壊試験を行い、損傷状態を推定しました。その結果から検出された不具合に対して、補強工事 (IPH 工法) を実施しました。この講演では実施した調査技術、適用した工法と工事の内容について紹介します。

11/7
11:00~

歴史的建造物
広島市平和記念公園レストハウス
～躯体調査から中央丸柱の補強工事まで～

株式会社コンステック
九州事業部 技術企画室
佐藤 雅章 佐藤 大輔



能登半島地震による
液状化被害の特徴

長岡技術科学大学教授
大塚 悟先生



新潟市は 1964 年の新潟地震にて甚大な液状化被害を経験しました。この被害は液状化現象が世界で初めて認識された歴史的な被災事例です。2024 年の能登半島地震は震源が新潟市から約 160km ほど離れた遠隔地の地震ですが、60 年を経て再び大きな液状化災害を引き起こしました。本講演では、2 つの地震被害から得られる知見を取りまとめ、液状化による建物被害の発生する地形・地質と被害形態の特徴を分かりやすく講演します。

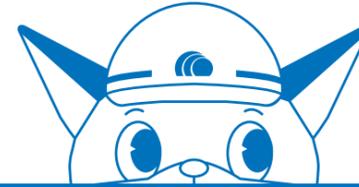
11/7
13:30~

コンステックホールディングス
コンステック 建設環境コンサルティング グランテック
コーナンシステムズ パウエンジニアリング



オフィシャルキャラクター
コンすけ

オフィシャルキャラクター
コンすけ



2024
仙台開催
テクノフェア

今年も
オンライン
開催予定!



https://cons-technofair.jp/index.html



詳しくはこちら

熱い・熱すぎる!!

コンステック
グループの
最新技術が
仙台に集結!!

入場無料

来場登録
不要

開催日時

2024
11/6 水 10:00 | 17:00
11/7 木 10:00 | 16:00



2023 年開催時の様子

会場 仙台国際センター展示棟
仙台市青葉区青葉山

仙台市営地下鉄東西線
「国際センター駅」
から徒歩 1 分

有料駐車場

会場

仙台
国際センター
展示棟